



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2024.4月号

令和5年度春期特別展

ひらつかの古道を行く



5.19
(日)

ここまで

私たちは日々、道を使っており、生活をするためには道は無くてはならないものです。この展示では村絵図・道標などを通して、かつて平塚市域に存在した道や現在でも使われている古道を紹介しています。さらに、道があったからこそ生まれた遠隔地との交流や日々の生活、果ては旅で行き交う人々にもスポットを当てて、考古・歴史・民俗の各分野の視点から「道」について考えていきます。本特別展のテーマである「道」を通して、地域の歴史やくらしを考えるきっかけとなれば幸いです。

特別展関連行事

<事前申込制行事>

各行事の締切日までに**往復はがき**（消印有効）、または**博物館ホームページの応募フォーム**からお申込ください（右下のQRコードもご利用ください）。往復はがきの場合は行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号をご記入ください。1申込につき2人までです。応募者多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。

◆特別展記念講演会

●第4回「信仰の道を歩く―大山道を中心に―」

大山道を中心に、巡礼や参詣に使われた道について紹介します。

■日時：5月11日（土）午前10時～11時30分

■講師：福田麻友子（当館学芸員）

■会場：博物館講堂 / ■定員：60人

■締切：はがき 4/23（火） / web 4/26（金）

●第5回「更級日記の旅―古代の交通制度を考える―」

平安時代の『更級日記』は平塚地域の情景を記した最古の記録です。その記述から始まる平安時代の交通の話をしてします。

■日時：5月18日（土）午前10時～11時30分

■講師：栗山雄揮（当館市史編さん担当・前館長）

■会場：博物館講堂 / ■定員：60人

■締切：はがき 4/30（火） / web 5/3（金・祝）

◆実踏！ひらつかの古道「中原・南原の古道を歩く」

市内中原・南原地区を通る古道を実際に歩きます。

■日時：5月12日（日）午前10時～午後1時

■定員：20人

■締切：はがき 4/23（火） / web 4/26（金）

<当日自由参加>

◆展示解説会

特別展の見どころを学芸員が解説します。

■日時：5月11日（土）午後3時～4時

■会場：特別展示室



▲WEBフォームはこちらから

新着資料展 ー自然ー

4月11日（木）～5月12日（日） 1階 寄贈品コーナー

博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。中には、市民の皆さんからご寄贈いただいた資料も数多く含まれています。本展示では、令和5(2023)年度に新しく博物館に加わった生物・地質・天文分野の資料を紹介します。

<展示予定資料（一部）>

生物：メジロ巣・コゲラ巣・カヤネズミ巣・ミツバチ巣など

地質：平塚市内で掘削されたボーリング資料、日本各地の鉱物標本、湘南で採取した岩石資料 など

天文：日本各地のプラネタリウム関連資料、プラネタリウム関連古資料、天体観察会会員撮影天体写真 など



▲メジロの巣
2024年1月29日大磯町高麗道路に落ちていたものを拾う。
岡根武彦氏寄贈

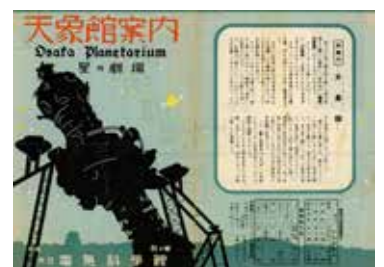
ポスト特別展

天象儀 100年の軌跡 ～プラネタリウムの歴史編～

令和5年度秋期特別展「天象儀 100年の軌跡」の一部をピックアップし、引き続きご覧いただけるダイジェスト展示です。プラネタリウムの歴史、特に戦前の日本にあった大阪市立電気科学館と東日天文館にスポットを当てます。

■会 期：4月12日（金）～6月2日（日）

■会 場：博物館2階 情報コーナー



大阪市立電気科学館プラネタリウムのリーフレット

★4月のプラネタリウム ☆

★幼児向け投影:ヤドカリくん

新番組

まんげつのひみつきち



ヤドカリくんとお魚たちの友情が織りなす心温まる優しいお話にのせて、海の水の満ち引きを学ぶきっかけとなる番組です。ご家族みなでお楽しみください。

投影日:
4月6日(土)～8月31日(土)
土曜日 午前11時～

4月

	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
11時			☆	☆		★	☆
14時			☆	☆		☆	☆
15時30分							◆
	8	9	10	11	12	13	14
11時						★	☆
14時						☆	☆
	15	16	17	18	19	20	21
11時						★	☆
14時						☆	☆
	22	23	24	25	26	27	28
11時						◆	◆
14時						◆	◆
15時30分						◆	◆
	29	30					
11時							
14時							

☆:一般向け投影 ★:幼児向け投影 ◆特別投影

☆一般向け投影: 見えないブラックホールを見る

光すら吸い込んでしまうブラックホールは、どのように見つけることができるのでしょうか。全天のシミュレーション映像を交え、未知なるブラックホールの姿に迫ります。

投影日:5月5日(日)までの
土曜日 午後2時～
日曜日、春休み中の水・木曜日 午前11時～、午後2時～



降着円盤を持つブラックホールがどのように見えるかシミュレーションしたCG
Credit: ESO/L. Calçada/SpaceEngine

◆特別投影: 星空散歩

「星空散歩」は50分間すべて星空についてお話をする投影です。4月～5月に見られる星座や天文現象を紹介します。八王子さんオリジナルのカラー星座絵が登場、投影も彼女との掛け合いです!

投影日:4月7日(日) 午後3時30分～

◆特別投影: こどもフェスタスペシャル

詳細は4ページをご覧ください!

投影日:4月27日(土)・28日(日)
午前11時～、午後2時～、午後3時30分～

※4月27日(土)と28日(日)は通常の投影はありません。



「星空散歩」では缶バッジもお配りします。何が当たるかお楽しみに!(画像は例です)

- ・定員:70人/自由席
- ・投影日時:右上の表を参照(投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・観覧料:200円(18歳未満65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越しください。
- ・番組の内容は急遽変更になる場合があります。・投影開始後のご入場、途中退出はできません。

博物館こどもフェスタ 2024

博物館で2日間にわたってこども向けのイベントを行います。

対象：中学生以下（未就学児は保護者同伴のこと。）

参加：無料。プラネタリウム・ろばたばなしは大人だけでもご参加いただけます。
自由参加行事は人数が多いときにお待ちいただく場合があります。



4月27日(土)

昔のこども遊び 10:00~11:30

竹馬、大山独楽、端午の節句飾りの折り紙、お手玉などの遊びを体験しましょう。

古生物ペーパークラフトづくり

13:30~16:00

ハサミを使って昔生きていた生物のペーパークラフトを作ります。

おはやし演奏と体験 14:30~15:30

祭りばやし研究会会員によるお囃子の演奏後、参加者も一緒に太鼓を叩いてみましょう。

ろばたばなし 15:15~15:45

定員：20人（立ち見は自由）

平塚に伝わる昔話などを相模の家で聞きます。

はくぶつかんクイズ ①10:00~12:00、②13:00~14:30

定員：各日100人まで 展示をめくりながら自分で答えを見つけるクイズです。

4月28日(日)

鳥かおパズルでクイズ
／パズルで古道を行ってみよう

①10:00~12:00、②13:00~15:00

鳥や古道のキューブパズルを組み立てましょう。（先着各40人まで参加賞あり）

火起こし体験 10:00~12:00

マイギリやモミギリを使って、古代人の火起こしに挑戦します。（雨天中止）

水ロケットを打ち上げよう

①10:00~12:00、②13:00~15:00

水と空気の圧力で飛ぶロケットの打ち上げを体験します。（雨天中止）

太陽黒点を見よう

①10:00~12:00、②13:00~15:00

太陽の表面に見られるホクロ「太陽黒点」を観察します。（雨天中止）

古代生活体験 13:00~16:00

粘土に模様をつけたり、石器を使ったりしてはるか昔の暮らしを体験します。

自由参加（時間内に会場へお越しください。）

プラネタリウムこどもフェスタスペシャル

①11:00～、②14:00～、③15:30～（各回約50分）定員：70人

子ども向けにその日の夜の星空や星座についてプラネタリウムで紹介します。毎回、内容が変わります。【当日午前9時から整理券配布（無料）。】

当日申込

博物館ぶたいうらたんけんツアー

①9:30～、②13:00～（各回約50分）定員：4組（1組5人まで）

収蔵室などのバックヤードを学芸員が案内します。（博物館HPからお申込みください。応募多数時は市内在住者を優先して抽選になります。【締切：4月16日（火）】

事前申込

星を見る会「月と春の星を見よう」

この日の月齢(新月からの経過日数)はおおよそ9。ティコやエラトステネス、アルキメデス、プラトールといった個性豊かなクレーターや、アペニン山脈などの地形が見やすく、月を望遠鏡で観察するにはうってつけの日です。また春は“映える”二重星(肉眼では1つにしか見えず望遠鏡で観察すると2つが並んで見える星)もたくさん見られます。月と春の星たちを望遠鏡で楽しみましょう。



- 日時: 5月17日(金) 午後7時30分～9時
- 会場: 博物館屋上
- 定員: 80人(1組4人まで、応募多数時は平塚市内居住者を優先し、抽選)
- 申込: 往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入)
または、博物館ホームページの応募フォームから申込み(右記のQRコードもご利用ください)
- 締切: 往復はがき: 5月2日(木) 当日消印有効 / Webフォーム: 5月5日(日)



※6月・7月は「星を見る会」は行いません。次回は8月1日(木)となります。詳細は7月号をご覧ください。

自然教室「平塚海岸」

4～5月はハマエンドウやハマボウフウ、ハマヒルガオ、ハマダイコン、コウボウムギ、コウボウシバといった海岸に特有の植物が花を咲かせる季節です。そういった海岸の砂浜に生える植物を観察します。



▲平塚海岸のハマエンドウ

- 日時: 5月18日(土) 午前9時30分～午前11時30分
- 場所: 平塚海岸
- 定員: 20人(小学生以下は保護者同伴のこと。応募多数時は平塚市内居住者を優先し抽選。)
- 申込: 往復はがき(行事名・参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入)
または、博物館ホームページの応募フォームから申込み
- 締切: 往復はがき: 4月26日(金) 当日消印有効
Webフォーム: 4月29日(月・祝)
- 備考: 小雨決行・荒天時中止



▲平塚海岸のハマボウフウ

学芸員が語る 相模の家の暮らし

「端午の節句」



博物館1階の相模の家では、年中行事の展示を行っています。4月後半から5月には端午の節句の飾りを展示する予定です。そこで、展示の解説と、平塚市内の端午の節句について、相模の家でお話します。

- 日時: 5月5日(日) 午後1時15分～1時35分
- 場所: 博物館1階 相模の家
- 備考: 開始時間までに相模の家にお越しください。

大正時代の端午の節句飾り▶
岡崎村西海地(現、平塚市岡崎)



事前申込制行事は右のQRコードから申込ができます。(博物館HPからも申込できます)

春期特別展関連行事(2頁参照) / 星を見る会(5/5(日)まで) / 自然教室(4/8(月)まで) / こどもフェスタ(4/16(火)まで)



1	月	休館		
2	火			
3	水			
4	木	展示解説ボランティアの会	講堂	☆
5	金	古文書講読会	講堂	☆
6	土	▽ 特別展講演会「土の中の道を探る」	講堂	☆
		流星観測会	講堂	
7	日	▽ 実踏！ひらつかの古道「四之宮・田村」	野外	☆
		◆ 星空散歩	プラネタリウム	
		地球科学野外ゼミ	講堂	
8	月	休館		
9	火	聞き書きの会	科学教室	
10	水			
11	木	石仏を調べる会	講堂	
12	金	古文書講読会	講堂	
13	土	○ 特別展講演会「街道を行き交う人々」	講堂	☆
		▽ 天文学入門講座	講堂	
		祭りばやし研究会	科学教室	
14	日	生き物ズームプロジェクト	野外	☆
		平塚の古代を学ぶ会	科学教室	
15	月	休館		
16	火			
17	水	裏打ちの会	科学教室	
		民俗探訪会	講堂	
18	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
		古代生活実験室	科学教室	
19	金	○ 星を見る会	屋上	
		古文書講読会	講堂	
		祭りばやし研究会	科学教室	
20	土	○ 自然教室	野外	☆
		天体観測会 プラネタリウム分科会	プラネタリウム	
		東国史跡踏査団	講堂	
		地域史研究ゼミ	特別研究室	
21	日	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆
		天体観測会 天文学分科会	講堂	
		天体観測会 定例会	講堂	
22	月	休館		
23	火	聞き書きの会	科学教室	
		天体観測会 太陽分科会	講堂	
24	水			
25	木	石仏を調べる会	講堂	
26	金	古文書講読会	講堂	
27	土	◎ こどもフェスタ	全館	☆
28	日	◎ こどもフェスタ	全館	☆
29	月			
30	火	休館		

1	水			
2	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
3	金			
4	土	流星観測会	講堂	☆
5	日	◆ ひらはくオールスターズ	プラネタリウム	☆
6	月			
7	火	休館		
8	水			
9	木	古代生活実験室	科学教室	
		石仏を調べる会	講堂	
10	金	古文書講読会	講堂	
		○ 天文学入門講座「銀河の世界」	講堂	
		○ 特別展講演会「信仰の道を歩く」	講堂	
11	土	◎ 特別展展示解説会	特別展示室	☆
		地球科学野外ゼミ	講堂	
		祭りばやし研究会	科学教室	
12	日	○ 実踏！ひらつかの古道「中原・南原」	野外	☆
		生き物ズームプロジェクト	野外	
13	月	休館		
14	火	聞き書きの会	科学教室	
15	水	民俗探訪会	野外	
		裏打ちの会	科学教室	
16	木	展示解説ボランティアの会	講堂	
		○ 星を見る会	屋上	
17	金	古文書講読会	講堂	
		祭りばやし研究会	科学教室	
18	土	○ 自然教室	野外	☆
		○ 特別展記念講演会「更級日記の旅」	講堂	
		東国史跡踏査団	野外	
19	日	◎ ろばたばなし	相模の家	☆
		◎ 館長の民俗学入門	講堂	
		天体観測会天文学分科会	講堂	
		天体観測会定例会	講堂	
20	月	休館		
21	火			
22	水			
23	木	石仏を調べる会	講堂	
24	金	古文書講読会	講堂	
25	土	◆ 星空音楽館	プラネタリウム	☆
		地域史研究ゼミ	特別研究室	
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	
26	日	◎ ゲッチョ先生冬虫夏草講演会	中央公民館	☆
		天体観測会 プラネタリウム分科会	プラネタリウム	
		平塚の古代を学ぶ会	科学教室	
27	月	休館		
28	火	天体観測会太陽分科会	講堂	
		聞き書きの会	科学教室	
29	水			
30	木			
31	金	休館		

4月の休館日：1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、30日(火)

【来館のご案内】

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
 入館料：無料
 プラネタリウム観覧料：200円（減免などの詳細は3ページ参照）
 休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
 月末日（特別展開催期間や土・日曜日は開館）
 年末年始・くん蒸・点検等
 その他、予告なく休館する場合もございます。ご了承ください。

☆：プラネ（プラネタリウム）投影日 ◎：申込制行事 ▽：申込終了
 ◎：当日整理券・自由参加 ◆：プラネ特別投影 無印：年間会員制
 プ：プラネ一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

平塚市のLINE、平塚市博物館のX(旧Twitter)でも情報を発信しています。
 LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity) X ▶
 X(旧Twitter)：平塚市博物館【公式】 (@hirahaku_) (旧Twitter)



YouTube HIRAHAKU チャンネル

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



あなたと博物館 52巻1号 通巻567号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <https://www.hirahaku.jp/>

